

第七十五回帝國議會
衆議院

輸出資金及輸出品製造資金融通損失補償法案委員會會議錄(速記)第五回

付託議案
輸出資金及輸出品製造資金融通損失補償法案(政府提出)(第六四號)
商工組合中央金庫法中改正法律案(政府提出)(第七一號)
損害保險國營再保險法案(政府提出)(第八二號)

會議

昭和十五年三月五日(火曜日)午前十時四十五分開議

出席委員左ノ如シ

委員長 井上 知治君

理事西田 郁平君 理事古田喜三太君

理事會和 義式君 理事鹽川 正藏君

大野 一造君 津原 武君

最上 政三君 松田竹千代君

福田關次郎君 川島正次郎君

野方 次郎君 宮本雄一郎君

星 一君 世耕 弘一君

中村 高一君 須永 好君

高岡 大輔君 山元龜次郎君

出席政府委員左ノ如シ

商工政務次官 加藤鏑五郎君

商工省纖維局長 辻 謹吾君

商工省振興部長 妹川 武人君

貿易局長官 小島 新一君

本日ノ會議ニ上リタル議案左ノ如シ

輸出資金及輸出品製造資金融通損失補償法案(政府提出)

商工組合中央金庫法中改正法律案(政府提出)

○井上委員長 是ヨリ開會致シマス——高岡委員

○高岡委員 昨日ノ質問ヲ更ニ繼續シテ参

リタイト思ヒマス、私ハ昨日商工大臣ニ二

三點御伺シタノデアリマスガ、其ノ問題ニ

付テ大臣ガ多少感違ヒシテイラツシャルヤ

ウデアリマシテ、答辯ニ付テモ多少満足ガ

行カナインデアリマスノデ、此處改メテ

御質問申上ゲタイト思ヒマス、ソレハ昨日

私ガ技術、機械ノ輸出ニ付テ御尋シタノデ

アリマスガ、其ノ後當委員會ニ於ケル同僚

諸君カラノ質疑應答ヲ聽イテ居リマス、

多少是ガ他ノ方ニ問題ガ轉ジテ行ツタカ

如キ感ガアルノデアリマス、私ノ御伺シタ

イノハ即チ日本ガ商品ダケヲ賣ルノハ、是

ハ勿論海外貿易デアリマセウケレドモ、機

械ヲ賣ルノモ是モ一ツノ商品ト言ヘバ商品

デアリマスケレドモ、此ノ機械ハ昨日商工

大臣ノ仰シヤツタヤウナ齒ノ治療ヲスル器

械ト云フヤウナ、サウシタ衛生器械ヲ意味

スルモノデアリマセヌノデ、一例ヲ申シ

マスレバ、莫大小ヲ造ル機械ト云フヤウナ、

輕工業トハ言ヒナガラ一ツノ生産工業ニ必

要ナ機械ヲ意味スルノデアリマス、又技術

ト云フノハ決シテ日本内地デ作ツタ物、即

チ原料ヲ海外カラ輸入シテ、ソレニ加工シ

ルコトニ關スル御尋デアリマスルガ、是等

ノ諸國ノ産業ト、我國ニ於キマスル産業ト

ノ間ノ調整ヲ圖リツツ、東亞ノ關係諸國ノ

建設、其ノ發達ヲ圖ルト云フコトハ申スマ

デモナイコトデアリマシテ、ソレ等ノ諸國

ニ於キマスル産業ノ發達ニ關聯シマシテ、

生産機械ト云フヤウナモノモ從來色々ノ註

文ガアリマシテ、出來得ル限り是等ノ地方

ニ輸出ヲ致シテ參ツタノデアリマス、唯最

近我國ニ於キマスル所謂生産擴充計畫ノ遂

行ノ上ニ於キマシテ、設備資材努力等ノ關

係カラ輸出ノ方面ニ付テハ、中々思フヤウ

ニ手ガ廻リ兼ねル、斯様ナ事情モアリマス

ノデ、機械ノ輸出ニ關シマシテハ是ガ輸出

許可ノ制度ヲ布イデ居リマスコトハ、御承

知ノ通りデアリマシテ、將來機械ノ輸出ニ

關シマシテハ、我國ニ於キマスル輸出力ト

ニモ鑑ミマシテ、最善ノ處置ヲ講ズルヤウ

努力致シタイ、左様ニ考ヘテ居リマス

○高岡委員 私ガ御尋スルノハ、決シテ戰

時下ノ今日ヲ言フノデアリマセヌ、日支

事變ト云ヒマシテモ、前途ノ見透シニ付キマ

シテハ、彼此レ論議サレル點モアリマセウ

ケレドモ、早晩ハ解決ノ付クモノデアリ

マセウシ、又支那事變ノ終局致シマシタ

ハ、東亞ニ於ケル平和ノ確立スルコトモ論

議スル必要モナイ程ハツキリシテ居リマ

ス、其ノ東洋平和ガ出來上ツタ場合ニ於ケル

機械、及ビ技術ノ輸出ト云フ點ニ關シテ、

私ハ御伺シタノデアリマス、隨テ機械モ技

術モ東亞ノ盟主トシテ日本ガ後進國ヲ指導

シテ行ク立場ニ立ツ以上、或ル程度ノ機械、

或ル程度ノ技術ノ輸出ハ、是ハ文化的ニ見

マシテモ當然日本ガ爲スベキ義務ト云フコ

トハアリマセヌケレドモ、義務ニ近イ一ツ

ノ使命デアルカノ如ク私ハ感ズルノデアリ

マス、特ニ支那大陸ニ對シマシテハ、善隣

友好ノ關係ヲ續ケテ行キ、ソレカラ埋藏資

源ノ開發ヲヤツテ行クト云フ點カラ見マシ

テモ、機械ト技術トハ相當支那大陸ニ持ツ

テ行カナケレバナライノデハナイカト云

フ氣ガスルノデアリマス、併シナガラ機械

モ技術モ何モカモ全部日本カラ海外ニ輸出

シタノデハ、日本自體ガ今度ハ相當困難ヲ

來スデアリマセウカラ、一ツノ機械ニ

付、一ツノ技術ニ付テ深甚ナル考慮ヲ

拂ツテ進ムベキデアラウ、斯様ニ考ヘルノ

デアリマス、商工省ノ當局ニ於カレテモ、此ノ點ニ十分留意サレテ然ルベキダト思フノデアリマスガ、今後ハ兎モ角ト致シマシテ、過去ニ於テハ多少此ノ點ニ於テ業者間ニ非難ノ聲ガアルカニ聞イテ居リマスノデ、此ノ點十分將來ニ向ツテ御注意アラフコトヲ希望シテ、私ノ此ノ點ニ關スル質問ハ終リマス、次ニ私ハ昨日外貨獲得ノ問題ニ付テ、色々商工大臣ニ御同致シマシタガ、其ノ外貨獲得ノ一ツノ問題トシテ、是ハ消極的ナ觀點ニ立ツテ居ルヤウデアリマスケレドモ、一ツ此ノ際商工省ニ篤ト御考慮ヲ願ヒタイ點ガアリマス、ソレハ「ステープル・ファイバー」ノ問題デアリマス、此ノ「スフ」ノ問題ハ、最近ドウモ「スフ」ト云フ言葉ハ何デモ惡イコトニ使ハレテ居ルヤウナ譯デ、市井ノ言葉ノ中ニモ、アレハ「スフ」入りダト云フコトハ、獨リ綿製品ニ限ラズ、人間ニ對シテモアレハ「スフ」ガ入ツテ居ルト云フヤウナコトヲ言ツテ、人ヲ侮辱スル場合ニ使ハレル程、非常ニ是ハ非難ノ的ニナツテ居リマス、先般議會ニ於テ同僚代議士諸君ノ質問ニ對シテ、加藤政務次官ハ之ニ大變確タル御返事ヲサツタト云フノデ問題ガ起キタトカデ、商工大臣ガ更ニ改メテ之ニ對シテノ説明ヲサツタト云フヤウナコトガ新聞ニ書イテアリマス、某代議士ハ會テ御自分ガ商工大臣デ居ラレタ時分ニ、是ガ助長ト云ヒマスカ、助成ニ力ヲ致シタト云フヤウナコトカラ、商工當局ノ意向ヲ聽カレタトカト云フヤウナ、僅カノコトノヤウニ思ハレタコトガ、相當大キナ波紋ヲ來シテ居リマスガ、私ハ此ノ「スフ」ノ問題ハ、サウシタ政治的ナ問題ヲ此處デ論ジヨウト云フノデアリマセス、私ガ茲ニ問ハントスル所

ハ、又商工當局ニ御考ヲ願ヒタイト云フコトハ、今日日本ノ「スフ」ノ生産高ト云フモノハ、約三億封度デアリマス、此ノ内輸出用トシテ使ツテ居リマスノハ約三千五百万封度ト云ハレテ居リ、残り二億六千五百万封度ガ内地ノ需要ニ充テラレテ居ルト云フコトヲ聞イテ居リマス、所デ此ノ「スフ」ハ申上ゲルマデモナク、木綿ニ比較シテ非常ニ弱イノデアリマスガ、其ノ弱サハドウ云フ計算デアルカ知リマセスガ、俗ニ木綿ノ五分ノ一シカ強サガナイト云フヤウナコトモ言ハレテ居リマス、之ヲ逆ニ言ヒマス、木綿ノ方ガ「スフ」ヨリ五倍丈夫ト云ヒマス、使用ニ耐ヘルト云フコトニナルノデアリマス、サウ致シマス、此ノ二億六千五百万封度、ザツト之ヲ計算ノ都合上二億五千万封度ト致シマス、是ノ五分ノ一、約五千万封度ノ綿ガアリサヘスレバ、二億五千万封度ノ「スフ」ニ置キ換ヘ得ルト云フコトガ、一應數字ノ上デ成立ツノデアリマス、所デ「スフ」ノ一封度ハ米棉一封度ト稍、値段ガ等シイト云フコトニナリマス、此ノ點ハ勿論唯ソレダケニ依ツテ私ガ米棉ヲ買ハナケレバイカヌトカ、買ヘトカ云フコトヲ簡單ニ申スノデアリマセス、一應數字ノ上デハ米棉五千万封度ヲ持ツテ來サヘスレバ、「スフ」ノ二億五千万封度、即チ五倍ノ金額ヲ五分ノ一デ済シ得ルト云フ數字ヲ此處デ申上ゲタノデアリマスガ、其ノ五分ノ一ノ値段ト云ヒマスカ、物資ニ依ツテ、國內ノ需要ガ充テル、而モ其ノ邊デヨク「スフ」ガ入ツテドウトカ云フヤウナ苦情ヲ聽カズニ済ムシ、又單ニソレダケデハナクシテ、此ノ「スフ」ノ原料ガ是ガ日本内地ニ依ツテ供給サレルモノデアラナラバイザ知ラズ、此ノ

「スフ」ノ原料ハ其ノ多クハ海外ニ仰イデ居ルノデアリマス、サウ致シマス、私ハ唯徒ニ綿ガ來ナクナツタトカ何トカ云ウテ綿ニ囚ハレテ、綿ノ代用品ト云フ意味デ、所謂纖維、木材カラ「スフ」ヲ造ツタト云フ所ニ、ドウモ間違ヒガアルデハナイカ、即チ日本ハ綿ガ必要デハナカツタノデアリマス、綿ガ必要ダト云フノハ成程、蒲團ダトカ、座蒲團トカニハ綿モ要リマセウケレドモ、本當ニ棉ヲ欲シタノハ、棉ソレ自體デハナクシテ、棉カラ綿製品、綿布其ノモノガ必要デアツタノデアリマス、ソレ故ニ何モ綿ニ似タヤウナ「スフ」ヲ欲シタノデナクシテ、綿製品ニ似タ代用品ヲ欲シタノデアアル、斯ウ私ハ思ハザルヲ得ナイノデアリマス、サウ考ヘテ來マス、何モ綿ト云フ問題ニ囚ハレル必要ハナイ、綿ノ恰好ヲシタ代用品ト云フコトヲ、ソレ程強ク考ヘル必要ハナイノデハナイカ、同時ニ其ノ人氣ノ惡イ「スフ」ヲ造ルガ爲ニ、多額ノ金ヲ拂ツテ海外カラ是ガ原料タル木材ヲ供給スルニ至ツテハ、是ハ全ク外貨獲得ト云フ點カラ言ヒマスト、一寸的外レデアリマスケレドモ、消極的ニ見レバ外貨獲得トモ言ヘルノデハナイカト云フヤウナ氣ガ致シマス、此ノ際「スフ」ト云フモノニ付テノ再檢討ガ必要デハナイカト思フノデアリマス、商工當局ハ其ノ後ノ新聞ヲ見マス、色々考究サレテ居ルヤウデアリマスケレドモ、更ニ一ツ此ノ問題ニ付テハ篤ト御研究アツテ然ルベキダト思ヒマス、唯茲ニ「スフ」ヲ全然根絶スルト云ヒマス、ナクスルト云フコトニ相成リマス、ト、「ステープル・ファイバー」ヲ造ル機械ニ投資シタ固定資本ガ、一朝ニシテ無駄ニナル、而モ「スフ」ヲ造ル機械ヲ他ノ

方ヘ流用シ得ルカト云フト、ソレハ中々困難ナヤウナコトモ聞カサレテ居リマスノデ、私ハ此ノ際サウ根本的ニ全部ヲドウスウト云フコトヲ言フノデアリマセスケレドモ、商工當局ガ過般來仰シヤツテ居ルヤウニ、此ノ「スフ」ヲ何物カニ置換ヘル、最初ノ出發點ノ誤リヲ悔イ改メルトカ云フヤウナ意味ダナクシテ、事實問題トシテ、實際問題トシテ、此ノ點十分考慮サレル必要ガアルノデハナイカ、單ニ民間需要者ニ於テ彼此レ惡口ノアルダケデナクシテ、是ノ原料タル木材ノ輸入ノ際ニ、相當多額ノ外貨ヲ支拂ツテ居ルト云フコトヲ、一ツ十分御考慮アツテ然ルベキダト思フノデアリマス、私ハ此ノ點カラ言ヒマシテ、最近亞米利加ニ發見デアリマス「ナイロン」ナドガ人絹ニ代ルトデモ言ヒマス、非常ニ立派ナモノガ——マダ研究中デアリマセウガ、斯ウ云フヤウナモノガ出テ來マス今日、日本トシテモ人絹ノ改良ト云ヒマス、サウシタモノニ餘程力ヲ入レナケレバ、唯外國ニ物ヲ賣ツテ外貨ヲ獲ルト云フヨリモ、外國カラ物ヲ買フ場合ニハ十分吟味シテ買フベキダト云フコトヲ、考ヘザルヲ得ナイノデアリマス、私ハ是ニ於テ商工當局ニ御同シタイコトハ、先程モ言ヒマシタヤウニ二億五千万封度ノ「ステープル・ファイバー」ガ、五千万封度ノ棉ニ依ツテ置換ヘラルト云フコトデアラナラバ、茲デ考ヘ得ルコトハ「スフ」ノ多少入ツタ製品ノ販路ヲ南洋其ノ他ノ地方ニ求メテ、ソレト交換ニ外棉ト云ヒマス、米棉ト云ヒマス、棉ヲ輸入スルト云フヤウニ御考ニナレマスカドウカ、其ノ點一ツ先ツ御同シテカラ、次ニ進ンデ參リタイト思ヒマス

○辻政府委員 「スフ」ニ對シマシテ色々非

難ガゴザイマスコトニ付キマシテ、相當御話ガゴザイマシタ、御承知ノ通り數年以前カラ纖維ニ關スル國策ノ一ツノ問題トシテ、纖維ノ國內自給ノ方面カラ「スフ」ノ工業ヲ助長獎勵シテ參リマシタコトハ御承知ノ通りデゴザイマスルガ、偶、今次事變ニ際會致シマシテ、「スフ」工業ニ對シマシテ相當大キナ負擔ヲ掛ケマシタヤウナ事情モゴザイマスルシ、尙ホ「スフ」自體ガ發達ノ途上ニ於キマシテ、色々方面カラ各種ノ制約、或ハ束縛等ヲ受ケマシタヤウナ事情モゴザイマシテ、色々需要者ノ方面、又使用者ノ關係等カラ批判ガアリマスコトハ事實デゴザイマスルガ、先般モ商工大臣カラ申サレマシタヤウニ、何ト致シマシテモ、此ノ「スフ」自體ノ品質ヲ強化改善スルト云フコトガ、今後ノ問題トシテハ必要トナツテ參ルノデゴザイマス、其ノ觀點カラ致シマシテ、從來ト雖モ色々品質改善ノ爲ノ努力ヲ拂ツテ參リマシタノデアリマスガ、今後モソレ等ノ施設ヲ擴充致シマシテ、今ノ御話ニゴザイマシタヤウニ、木綿ニ比ベテ相當品質ガ劣ル、殊ニ濡レタ場合ノ品質ガ劣ルト云フ缺點ヲ除去スルト云フヤウナコトニ付テハ政府ト致シマシテモ最善ノ努力ヲ加ヘタイト考ヘルノデアリマス、唯御話ノ中ニゴザイマシタ「スフ」ト雖モ、其ノ原料タル「パルプ」或ハ木材ハ、外國カラ輸入スルノデハナイカ、其ノ點ニ關スル限リ外貨ヲ支拂フコトニナルノデハナイカト云フ御話ガゴザイマシタノデアリマスガ、現在ノ實情ヲ申シマスト、御案内ノ通り輸出ノ關係ノ方面ニ於キマシテハ、原料「パルプ」ガ「リシク」サレテ居リマス、隨ヒマシテ「スフ」或ハス

「フ」製品ヲ輸出致シマシテ、ソレニ相當致シマス原料「パルプ」ヲ輸入サレテ居ルノデゴザイマス、此ノ關係ニ於テハ輸入「パルプ」ヲ使用シテ居リマスガ、國內ニ使ツテ居リマス「スフ」及ビ「スフ」製品、是ノ原料ハ國產「パルプ」ト申シマス、内地外地或ハ「ブロック」カラ入ツテ參リマス「パルプ」、要シマスルニ爲替ノ要ナナイ「パルプ」ヲ以テテ賄ツテ居ル狀態デゴザイマスノデ、現在ノ如キ資金ノ關係ノ非常ニ窮屈デアリマス下ニ於キマシテハ、今直チニ「スフ」ニ代フルニ棉花ヲ輸入スルト云フコトニモ參リ兼ネルヤウナ實情デゴザイマス、尙ホ「スフ」ノ輸出並ニ其ノ販路擴張ニ付テハ、勿論政府ト致シマシテモ出來得ル限リ現在ノ「リシク」制ノ活用、或ハ其ノ他ノ製造ニ關スル石炭電力其ノ他ノ條件ノ充足等ノ方法ニ依リマシテ、輸出振興ニ付テハ力ヲ致シタイト考ヘテ居ルノデゴザイマスガ、現在ノ物資動員計畫ノ全體性カラ見マシテ「スフ」ノ原料タル「パルプ」ダケノ金ヲ以テ、例ヘバ棉花ヲ輸入スルト云フコトニモ、直チニハ參リ兼ネルノデハナイカト云フ風ニ考ヘルノデゴザイマス

○高岡委員 只今御説明ガアリマシタガ、私ハドウ考ヘテモ、ソレハ圓「ブロック」内デ今爲替デドウスウシナイデモ宜イ、斯ウ云フ考ノヤウデアリマスケレドモ、何ト言ウテモ莫大ナ消耗ノアル「スフ」ト云フモノハ、十分是カラ品質ノ改良トカ色々コトニ付テノ政究ガアツテ然ルベキダと思フノデアリマス、勿論日本ノ「スフ」ハ今漸ク工業等ニ出テ來タヤウナ譯デ、マダ過渡期トハ言ヒマスケレドモ、獨逸ニ於ケル話ニ依リマスト、獨逸ニ於ケル服地ナドハ殆ド「ス

テ「パルプ・ファイバー」ノ物ガ多イト云フコトデアリマスケレドモ、其ノ點ガ餘程研究サレテ居リマスノデ、十分使用ニ耐ヘルト云フコトヲ歐洲ヲ旅行シタ人カラ聞イテ居ルノデアリマスガ、マダ「ステープル・ファイバー」ノ研究ト云フモノハ澤山アルノデハナイカト云フヤウナ氣ガスルノデアリマス、ソレトモウ一ツ此ノ際御伺シタイコトハ、先程「スフ」ト云フモノハ非常ニ水ニ弱イト云フコトヲ仰シヤイマシタガ、事實其ノ通りデアリマス、ソコデ一ツ御伺シタイノハ、過般來海上生活ヲヤツテ居リマス船員ト言ヒマスカ、水夫ノ方々ニ、是ハ特殊ト云フノデ相當ノ純綿ガ配給サレタカニ聞イテ居ルノデアリマス、所ガ船員ノ方デハサウ大シテハ要ラナカツタノカ、ドウ云フ關係カ分リマセヌケレドモ、大分餘ツタト云フヤウナコトデ、是ガ陸ヘ上ツテ陸デ賣ラレタト云フヤウナコトヲ聞イテ居リマス、所ガ賣ツタ方ハ一向問題ニナラナイデ、買ツタ方ダケガ、神戸大阪、アノ邊デ調ベラレテ居ルト云フヤウナコトヲ聞イテ居ルノデアリマス、私ハ此ノ問題ハ管船局長ノ責任問題ダラウト思ヒマスケレドモ、商工當局ガ今見エテ居ラツシヤルノデ、此ノ點ハ敢テ申上グルコトヲ遠慮致シマスガ、サウ云フコトガアル位ナラ私ハ茲ニ一ツ御註文ヲ申上ゲタイノデスガ、農民ノ著マス木綿デアリマス、是ハ所謂園藝ヲヤツテ居ル人ハ兎モ角トシテ、水田ニ入ツテ稻作ヲヤル人達ハ、御承知ノヤウニ股引ト云フモノヲ穿クノデアリマスガ、此ノ股引ハ泥ノ中ニモ入ルノデアリマスカラ毎日ノヤウニ洗ハナレバナラヌ、毎日洗フダケデナク一日中水ニ浸ツテ居ル、斯

ウシタ關係上、昨年アタリ農村ニ歸ツテ話ヲ聽イテ見マス、大分女ノ連中ナドハ實ニモウ人様ノ前デ顔ヲ赤ラメタコトスラアツタト云フコトヲ聽イテ居ルノデアリマス、此ノ點カラ言ヒマシテモ、私ハ農民ニハ是非トモ純綿ト云フモノガ必要デアルト、斯様ニ考ヘルノミナラズ、小農ト云フ農民ハサウ裕カナモノデアリマセヌノデ、「スフ」ノ弱イモノヲ一年中ニ何十足ト使ハセルヤウナコトヲシナイデ、此ノ際殊ナ需要者トシテ農民ニ純綿ヲ配給シテ欲シイト思フノデアリマス、此ノ事ハ野良著トシテ一年ニ約一反アレバ宜シイ、普通ノ著物ハ一反デ一枚シカ取レマセヌケレドモ、農民ノ著マス野良著ト云フモノハ半分デ宜イ、丁度洋服ノ上著程度ノ大キサデアリマシテ、袖モナシ、袂モナシ、筒袖ノ洋服ノ袖ノヤウナ恰好ヲシテ居リマスノデ、一反デドウヤラスウヤラ約二枚ノ野良著ガ取レルノデアリマス、ソレカラ股引ニシマスト是ガ一反デ約三足、而モ一年デ三足ノ股引ハ全部穿キ切ツテシマフ、野良著モ二枚ノ野良著ハ切ツテシマフ、ソレヲ毎年々々順順ニ繼ギハギシテ居ルノデ、百姓ハ常ニ襪襪ヲ著テ居ルヤウデアリマスケレドモ、決シテ襪襪ヲ著テ居ルカラ一年中新シイ物ヲ少シモ作ラナイト云フノデハナクシテ、一年ノ中ニ今申上ゲタヤウニ股引ヲ三足、野良著ヲ二著、反物ニシマシテ約二反ノ木綿ヲ必要トシテ居ルノデアリマス、是ガ若シモ一家族ニ夫婦二人ニ——或ハ其ノ夫婦ガ若イ場合ハソレニ母親ナリ父親ナリガアリ、或ハ其ノ夫婦ガ相當年配ノ場合ニハ仲力娘ガアル、全國平均シテ農家一戸當リ働ク者

ガ約二人半ト見レバ、決シテ是ハ多クモナイ、少クモナイ、適當ナ數字ダト思フノデアリマスガ、木綿ノ數カラ言フト農家一戸ニ對シテ五反ノ純綿ガアレバ、ドウヤラスウヤラ過セルト云フ數字ガ成立ツノデアリマス、此ノ五反ト云フモノヲ更ニ廣幅物ノ碼ニ換算シ、今日ノ純綿ノ海外輸出ト云フ點ト比較研究シテ參リマス、サウ大シタ數字デハナイヤウナ氣ガスルノデアリマス、一方ニ於テ「ステープル・ファイバー」ノ消耗ノ早イ——無駄ガ多イトハ言ヒマセヌケレドモ、直グ破レル、切レルト云フモノノ代リニ純綿ヲ農民ニ使用サシテ行クト云フコトハ、國家經濟カラ言ウテモ、私ハ相當ノモノデハナイカト思フノデアリマス、先刻モ申上ゲマシタヤウニ、水上生活者ト同ジヤウニ、農民ニ對シテ純綿ノ配給ト云フコトヲ御考慮ヘルカドウカ、此ノ點ヲ序デゴザイマスカラ御伺シタイト思ヒマス

○辻政府委員 現在ノ「ス・フ」品質ノ程度ヲ以テ致シマシテ、御話ノヤウニ農民ノ野良著等ニ付キマシテハ、差當リ不適當デハナイカト云フ御意見デゴザイマシタ、御承知ノ通り現在一般的ニハ綿製品ノ製造並ニ使用ガ禁止的ニ制限セラレテ居ルノデアリマスガ、特定ノ用途、特定ノ方面ニ於キマシテ、ドウシテモ「ス・フ」製品デハ工合ガ惡イト云フモノニ付キマシテハ、所謂特免織物トシテ或ル範圍内ニ於テ其ノ製造使用ヲ認メテ居ルノデゴザイマス、今年度ノ物動計畫ノ中ニ於キマシテモ、農山漁村用ノ労働者ノ作業衣、或ハ工場鑛山ノ労働者ノ作業衣用トシテ、或ル數量ノ棉花ハ認メラレテ居リマシテ、勿論數量的ニハ潤澤デゴザイマセヌケレドモ、其ノ方面ニ供給ヲ計畫

致シテ居ルノデゴザイマスシ、又來年度以降ノ物動編成ニ付キマシテモ、同ジヤウナ考ノ下ニ目下關係部局ト折衝ヲ致シテ居ル次第デゴザイマス、ノミナラズ一昨年綿製品ノ販賣ヲ制限致シマシテ、當時販賣業者或ハ製造業者ノ手許ニテリマシタ「ストック」ヲ一定ノ機關ヲシテ買上ゲサセル、其ノ買上綿製品ヲ配給致シマス場合ニ於キマシテモ、特ニ今御話ノヤウナ事情ヲ考慮致シマシテ、農村用、漁村用ト致シマシテ相當配給致シマシタヤウナ事情デゴザイマス、初メニ話ノゴザイマシタ船員ニ對スル配給ト云フノモ、私共ハツキリ事實ヲ承知致シマセヌガ、恐ラク其ノ買上綿製品ノ配給ノ問題ニ關シタ事柄デハナイカト考ヘラレルノデアリマス、斯様ニ致シマシテ、買上綿製品ノ配給或ハ或ル範圍ニ於ケル特免品ノ製造、使用ト云フヤウナ事柄ニ依リマシテ、出來得ル限り御話ノヤウナ趣旨ヲ實行スルコトニ、政府ト致シマシテモ努力シテ居ル次第デゴザイマス

○高岡委員 只今ノモノハ、モウソロ／＼四月ニ入りマスレバ田圃ヘ入り山ヘ行クノデアリマスカラ、ソレハ一ツ出來ルダケ速ニ配給手續ト言ヒマスカ、配給ノ方ヲ宜シク御願シタイト思ヒマス、時間ノ關係上飛ビ飛ビニ簡條書的ニ御伺シテ參リマス、次ハ染料ノ問題デゴザイマスガ、是ハ私昨日商工大臣ニ聽イタヤウナ氣ガ致シマスガ、明確ナ答辯ガナカツタノデアリマス、御承知ノヤウニ印度ハ非常ニ綿製品ノ方ハ飽和狀態ニ達シテ居リマス、所デ染料ハ歐洲戰爭ノ關係上獨逸カラ入ラナイ、日本ハ海外カラノモノハ來マセヌケレドモ、日本内地デモ相當染料ヲ造ツテ居リマスノデ、其ノ染料ガ日本内地デハ公定價格ヲ縛ラレテ居

ルト云フヤウナコトデ、是ガ上海ニ逃避シ、上海カラ更ニ印度ニ行ツテ、印度ノ方ニ相當賣ラレテ居ル、此ノ爲ニ捺染綿布ガ出來ナイト云フヤウナコトヲ聞クノデアリマスルガ、是ハハドノ程度ノモノデアリマスカ、ト同時ニ若シモサウシタコトガ事實デアルトシマスナラバ、此ノ際染料ハ染料トシテ賣ルヨリモ、寧ロ捺染綿布トシテ其ノ方ニ使フコトガ、昨日モアリマシタヤウニ、製品ニ技術ヲ加ヘテ賣ルコトデアル、外貨獲得ノ所謂綜合計畫トシテハ、大變結構ナ行キ方ダト思フノデス、其ノ點一ツ政府當局ノ明白ナ御答辯ヲ願ヒタイト思ヒマス

○小島政府委員 染料ノ輸出ハ最近相當ニ増加致シテ居マリスルコトハ事實デアリマス、其ノ參リマスル市場等モ、大體只今高岡委員ノ御話ニナリマシタヤウナ方面デアリマス、一方我國ト致シマシテハ、物動計畫ニ於キマシテ、我が國內需要ニ對シテハ十分間ニ合フ程度ノ染料ノ製造ニ付テノ資材其ノ他ノ準備ヲ致シテ居ルノデアリマスルガ、ソレガ吾々ノ豫期セザル方面ニ輸出セラレルト云フコトデアリマスルト、自然國內ニ於キマスル染料ノ需要關係ガ窮屈ニナツテ參リマシテ、加工業ニ於テ可ナリノ影響ヲ受ケルコト云フ次第デアリマス、我國ニ於キマスル加工業ノ原料ハ、確ニ染料ノ供給ノ點ニ於テ、ドウモ最近窮屈ニナツテ居ルヤウデアリマス、就キマシテハ、私共ト致シマシテハ速ニ是ガ調整ノ方策ヲ實施スル必要ガアラウト認メマシテ、今折角具體的ノ方法ニ付テ考究中デアリマス、成ベク速ニ之ヲ實施シテ參リマシテ、御話ノ如ク生地綿布ト云フコトデナク、ヤハリ我國ノ技術ヲ加ヘマシタ捺染其ノ他ノ加工綿布

トシテ、海外市場ニ販路ヲ維持發展セシムベキデアラウト、斯様ニ考ヘテ居リマス

○高岡委員 ソレカラ非常ニ問題ガ小サイコトノヤウデアリマスガ、世間デヨク聞キマスルコトハ、最近輸出組合ト云フモノガ澤山出來テ居リマス、此ノ組合ニ加入スルニハ大變金ガ掛ルトカ、色々ナコトヲ言ツテ居リマスガ、皆デ此ノ組合員ノ人デアレバ、輸出スル場合ニ統制料ト言ヒマスカ、統制手數料ト言フノデアリマスカ、其ノ點ハツキリ分リマセヌガ、サウシタ種類ノモノヲ先ヅ三分取ルト假定シマス、組合員外ノ者ガ輸出シヨウトスル際ニハ、ソレノ五倍ノ統制料乃至ハ統制手數料ヲ取ルト云フコトヲ聞イテ居リマス、ソレハ各ノ決メテアリマセウカラ、彼此レ政府トシテモソレマデ干涉スルコトハ出來ナイト仰シヤルカモ知レマセヌケレドモ、是ハ私ハ餘リニモ亂暴デナイカト云フヤウナ氣ガ致シマス、甚シキニ至ツテハ正式ト言ヒマスカ、完全ナ輸出ヲシヨウトスルニハ、何デモ組合加入費ガ、何ト云フ組合ニ入ラナケレバイケナイ爲ニ、一萬圓或ハ一萬五千圓、甚シイノハ二萬圓モ要ルト云フコトヲ聞イテ居リマス、其ノ金ヲ拂ハズニ輸出シヨウト云フノダカラ、五倍位ノ統制料、乃至ハ統制手數料ヲ拂ハナケレバナラスト云フ議論ニモナリマセウケレドモ、私ハ此ノ組合ニ入レナイト云フ者程、斯ウシタ戰時下ニ於テハ有ユル苦難ニ耐ヘテ居ルト云フ實情カラ考ヘテ見マシテモ、私ハ此ノ際五倍取ルト云フコトハ、餘リニモ苛酷デナイカト云フヤウナ氣ガ致シマスノデ、此ノ點モ監督官廳トシテ、積極的ニ組合員以外ノ輸出助成ニ關スル件ニ付テ、十分御配慮ヲ願ヒタイト

思フノデアリマス、是ハ唯私ノ希望ダケニ止メテ置キマス、次ハ金融機關ノ擴充ノ問題デアリマスガ、是ハ申上ゲルマデモナク海外貿易促進ノ上カラ言ヒマシテ、最も必要ナ問題デアリマス、私ハ歐米ノ方ハ知リマセヌケレドモ、少クトモ私ノ知ツテ居ル南方亞細亞並ニ印度方面ニ於テハ、此ノ金融機關ノ充實ヲ缺イテ居ル爲ニ、日本商品ノ賣行ガ非常ニ鈍ツテ居ルトデモ云フカ、サウ云フ點モアリマス、話ニ聞キマス、私ノ知ツテ居ル印度ニハ、貿易轉輸所ガ「カルカッタ」一ツデアツタノガ、最近更ニ「マドラス」「ボンベ」ノ二箇所追加設置サレルト云フコトヲ聞イテ居リマスガ、サウシタ轉輸所ハ兎モ角トシテ、之ニ伴ウタ金融機關ト云フモノガ、相當奥地マデ入ツテ行カナケレバ、日本ノ商品ガ各地ニ販路ヲ擴張シテ行ク上ニ於テ、非常ニ不十分デアラウト思ヒマス、私ハ昨日申上ゲマシタガ、華僑對策ノ上カラ言ツテモ、南洋方面ヲ初メトシ、東亞諸國ニ對シテ此ノ金融機關ヲ十分擴充シテ行カナケレバナラナイト思フノデアリマス、併シ是等ノ事ニ付テ私ガ又一々例ヲ申上ゲマス、徒ラニ時間ヲ取リマスノデ、是モ言ヒ放シニシテ、敢テ政府當局ノ御答辯ハ要シマセヌ、最後ニ、是ハ商工當局ト云フヨリモ、政府トシテ御考ヲ願ヒタイコトハ、日本人ハ兎角日本ノ國ガ有難過ザル爲ニ、海外ニ發展スルコトヲ、ドウモ避リ勝チデアリマス、滿洲ニ對シテノ移民モ、嘗テ拓務省ガ計畫サレタ二十萬戸百萬人ノ移民分科計畫ナドモ、所期ノ目的ノ計數通りニハ行ツテ居ナイヤウニ聞イテ居リマスシ、又南洋其ノ他近東ニ於ケル發展振リモ、其ノ他ノ國ノ人々ノ發展振リ

ト比較スルト、餘リニモ貧弱サヲ痛感スルノデアリマス、是ト云フノモ、結局日本ノ國ガ餘リニモ住ミ好イ國デアルカラダト思フノデアリマス、ト云フノハ、事實ニ於テ東洋ニ英國人ガ澤山來テ居ルトカ、イヤ佛蘭西人ガ澤山居ルトカ、獨逸人ガ來テ居ルトカ云フコトヲ言ツテ居リマスケレドモ、成程ソレハ英國ノ國籍ガアリ、佛蘭西、獨逸ノソレハノ國籍ガアリマシテ、英吉利人、佛蘭西人、獨逸人デアリマセウケレドモ、モウ一ツ深ク掘下ゲテ調べマス、ソレハ全部ガ猶太人デアリマス、即チ名ハ英國人デアツテモ、實ハ猶太人デアアル、是ガ海外ニ發展シテ居ル、隨テ英本國ニ於ケル英吉利人ガ紳士デアリ、「ゼントルマン」デアリマシテモ、東洋へ來テ居ル英國人ガ傲慢ナ態度ヲ執ルト云フコトハ、爭フコトノ出來ナイ事實デアリマス、現ニ日本ニ居リマス所ノ某國ノ大使ノ如キモ、是モ猶太人デアリマス、斯ノ如クニ猶太人ノ力ガ海外ニ伸ビテ居ルノハ、蔽フベカラザル事實デアリマシテ、是ハ餘程日本トシテハ研究シナケレバナラス問題ダト思ヒマス、ト同時ニソレト是ト一口ニ言ヒマスノデ、感違ヒサレテハ大變遺憾ニ思フノデアリマスガ、日本人ガ海外ニ發展スルト云フコトハ、根本的ニ餘程考ヘナケレバ、中々日本人海外發展ノ促進ト云フカ、サウ云フコトハ出來ナイノデハナイカト云フコトヲ考ヘテ居ルノデアリマス、併ナガラ其ノ儘放ツテ置ク譯ニモ行カズ、之ニ付テノ具體策トデモ云ヒマス、サウシタモノヲ私ハ多少持ツテ居ルノデアリマスケレドモ、此ノ際之ヲ省クコトニ致シマス、最後ニ私ハモウ一ツ政府當局ニ御願シタイコトハ、日本ハ東

亞ノ盟主トカ色々ナコトヲ言ツテ居リマスケレドモ、日本語ヲ外國人ガ習フト云フ點ニ來ルト、非常ニ難カシサヲ感ズル、所ガソレハサウナデ、日本語其ノモノガ何等規格化サレテ居ナイ、是ハ文部省ノ問題デアリマセウガ、一體標準ノ日本語ト云フモノハドウ云フモノカト云フコトハ、文部當局ガ眞劍ニ考ヘラレル必要ガアルト思フノデアリマス、日本人ニシテ日本語ヲ知ラナイト云フト、甚ダドウモ妙ナコトヲ言フヤウデアリマスガ、正確ナ日本語、標準ノ日本語、外國人ガ日本語ヲ習フ場合ニ、順序好ク習ヘルヤウナ日本語、整列トデモ云ヒマス、整備トデモ云ヒマス、サウシタ點ニ於テ非常ニ缺ケテ居ルノデヤナイカ、日本語ヲ如何ニシテ外國人ニ教ヘルカ、若シモ教科書ガナイカト言ハレタ場合ニ、ドレヲヤツテ宜イカ、結局小學校ノ一年カラ中學校ノ五年マデノ本ヲ揃ヘナケレバ、日本語ガ分ラナイト云フヤリ方デバイケナイト思ヒマス、此ノ點ハ十分政府當局トシテ御考慮アツテ然ルベキモノト考ヘルノデアリマス、私ハ大分意見ヲ持ツテ居ルノデアリマスガ、大體此ノ程度デ私ノ質問ヲ打切りマス

スガ、此ノ點ヲ最初ニ伺ヒマス

○辻政府委員 輸出綿布ノ在荷ノ數量ニ付テノ御尋デゴザイマスガ、此ノ點ハ色々輸出貿易ノ關係、外國商人ノ思惑等ノ事情モゴザイマスノデ、此ノ席上デハツキリ申上ガ兼ネルノデゴザイマスガ、惡カラズ御諒承ヲ願ヒタイト思ヒマス、尙ホ滞貨ヲ生ジタ原因如何ト云フ點ニ付キマシテハ、現在ノ數量ヲ滞貨ト見ルカ、或ハ普通ノ在荷ト見ルカト云フ點ニ付テモ、色々問題ガ分レテ來ルト思フノデゴザイマス、必ズシモ御話ノヤウニ現在ノ「リンク」ノ運用自體カラ生ジタコトノミトモ限ラナイヤウニ考ヘラレハ、今後ノ輸出ノ爲ノストツクデアルト云フ風ニモ思ハレルノデゴザイマス、尙ホ「リンク」ノ運用ニ付キマシテハ、勿論今後ト雖モ十分ニ留意シタイト考ヘテ居リマス

○世耕委員 一寸解シ難イ所ガアリマシタガ、輸出ノ爲ノ「ストツク」ト云フノハ、ドウ云フ意味デゴザイマス

○辻政府委員 一寸言葉ガ惡カツタカト存ジマスガ、今後ノ世界市場ノ狀況ニ依リマシテ、輸出ノ注文ガ入ツテ來ル、ソレニ對スル手持デアルトカ、色々電力不足、石炭不足、勞力ノ關係等カラ見マシテ、操業モ非常ニ窮屈ニナツテ居ル方面モゴザイマスノデ、サウ云フ點ヲ思ヒ合セマス、今後ノ輸出ニ對スル豫備ノ手持ノ數量ト云フ意味デゴザイマス

○世耕委員 所謂商機ヲ逸シナイ範圍ニ於テ、待機ノ形デ滞貨シテ居ル、斯ウ解釋シテ宜シウゴザイマス、ソレナラバソレ以上御尋致シマセヌ

○辻政府委員 サウ御諒解願ツテ宜イト存

ジマス

○世耕委員 尙ホ重大ナ問題デアリマスカラ、ドウゾ商機ヲ逸シナイヤウニ御善處下サルコトヲ希望致シマス、更ニ次ニ御尋致シタイコトハ、高岡君カラモ御話ガアツタヤウデアリマスガ、簡單ニ御尋致シテ置キタイノハ染料ノ問題デス、此ノ間本會議デモ一寸御尋シタノデスガ、御答辯ガハツキリシテ居ラナカッタカラ重ネテ御尋致シマス、此ノ日本ノ現在原料ノ儘染料ヲ送ツテ居ル大手筋ハ、印度ノヤウニ心得テ居リマス、印度ノ方ヘ染料ヲ送ルト云フコトハ、外貨獲得ノ上ニ於テ便利カモ知ラヌケレドモ、綿布ノ競争國デアアル印度ヘ此ノ原料ヲ送ツテヤルト云フコトハ、商取引ノ上カラ見テ適當デヤナイヤウニ考ヘラレルガ、其ノ點ノ御考ハ如何デゴザイマスカ

○小島政府委員 從來市場ノ維持ノ爲ニ、或ル程度マデ染料ノ輸出ガアリマシタコトハ事實デアリマスルガ、最近價格ノ關係、或ハ海外ニ於テ特ニ染料ノ供給ニ不足ヲ生ジタト云フヤウナ爲ニ、染料ガ最近多ク輸出セラルルヤウナ情勢ガアリマス、是等ハ我國ノ加工綿布ノ輸出貿易等ト見合セマシテ、現状ノ儘ニ致シテ置クト云フコトハ、適當デナイト考ヘテ居リマス、是方調整ニ付テハ速ニ方策ヲ講ジタイト考ヘテ居リマス

○世耕委員 今度ハ支那棉ニ付テ簡單ニ御尋シタイと思ヒマスガ、支那棉ハ現在統計ニ現ハレタ所ニ依ルト、内地ヘ三十万俵入ツテ居ルヤウニ心得テ居リマス、所ガ内地ヘ支那棉ヲ三十万俵程輸入スルガ爲ニ、上海其ノ他ノ機業家ハ、其ノ内地ニ取ラレタ爲ニ印度カラ支那ヘ印度棉ヲ輸入シナケレ

バナラス、或ハ米棉ヲ輸入シナケレバナラスト云フヤウナ關係ニ置カレテ居ル、是ハ運賃其ノ他ノ關係カラ見マシテモ、寧ロ支那ノ棉ハ支那デ使ハシテ、印度ノ棉ヲ直接日本ヘ送ラセラル方ガ合理的デヤナイカト云フ風ニ考ヘルノデスガ、此ノ點ニ付テ何カ御考ヲ承リタイと思ヒマス

○辻政府委員 御案内ノ通り國內ニ於ケル軍需用ノ綿製品、ソレノ原料ト致シマシテ、自分ノ方ノ特別會計ニ依リマシテ支那棉花ヲ持ツテ參ツテ居リマス、唯御話ノヤウニ彼地ノ紡績、ソレカラモウ少シ廣ク申シマスト滿洲ノ紡績、朝鮮ノ紡績、内地ノ紡績トノ間ノ關係ガゴザイマスノデ、將來支那棉花ノ消費ヲ如何ニ配分スルカト云フ問題ニ付キマシテハ、所謂日滿支ノ協同經濟ノ立場カラ、慎重ニ考慮致シマシテ、統制ヲ圖ル必要ガアラウト思ヒマス

○世耕委員 現在ノ綿布ノ輸出統制ノ狀況ヲ見マス、多クハ原料品ノ「リンク」制ヲ執ツテ居ルヤウデアリマスガ、此ノ際原料或ハ加工資材トカ、包裝資材、石炭等ニ對シテ輸出額ニ「リンク」スルト云フ御方針ハゴザイマセヌカ、御尋致シタイ

○小島政府委員 綿布ノ輸出増進ノ爲ニ、我國ニ於ケル是ガ輸出力ヲ養フコトハ、最モ急務デアルト考ヘテ居リマス、是方爲ニハ從來ヤツテ居リマシタ主原料ニ付テ「リンク」以外ニ、副原料其他ニ至ルマデ「リンク」制度ニ依ツテ、我國ノ生産力ヲ十分ニ發達セシムル必要ハナイカト云フ御話ニ付キマシテハ、私共モ何等カ適當ナ方法ヲ考ヘマシテ、主原料ノミナラズ他ノ副原料デモ、十分我國ノ綿布工業ノ發達ノ爲ニ供シ得ルヤウナ方法ヲ講ジタイ、斯様ニ考

ヘテ居リマス

○世耕委員 次ニ綿業統制ノ缺陷、結局代用品デアアル「ス・フ」ガ純綿ヨリモ割高デアルト云フコトハ、ドウモ經濟的ニ考ヘテ不都合ノヤウニ思フノデス、此ノ點ニ付テ何カ御改革ニナル御考ハゴザイマセヌカ

○辻政府委員 其ノ點ニ付キマシテハ出來得ル限り「ス・フ」ノ品質改善ト云フ點ニ主カラ注ギマシテ、出來ルダケ丈夫ナモノニスルト云フコトデ行キタイと思ツテ居リマス

○世耕委員 此ノ點ハ色々影響ガアリマスカラ、政府ニ於カレテ十分御研究下サルコトヲ希望致シテ、其ノ程度ニ止メテ置キマス、次ニ先程高岡委員カラモ御質問ガアツタヤウデアリマスガ「ス・フ」ノ輸出總額ハ三千五百萬封度、内地使用ガ二千六百萬封度、斯ウ云フ數字ガアリマスガ、尙ホ斯ウ云フ議論モアルノデス「ス・フ」綿ノ儘輸出シタラドウカ、輸出額トシテ相當額アル筈ダ「ス・フ」綿ノ儘輸出シテ、其ノ代價デ棉ヲ買入レタラ宜イデハナイカ、五分ノ一デ済ムデハナイカ、高岡サンノ先程ノ御話モ、五分ノ一ノ議論ガ出テ居ツタヤウデアリマスガ、尙ホ一歩進メテ申上ゲレバ、輸出向三千五百萬封度ヲ内地デ使ツテ、内地用ノ二千六百萬封度ヲ輸出ニ向ケタラドウダ、斯ウ云フ議論モ成立チハセヌカと思ヒマス、御尋スル理由ガ箇條書デ簡單デアツテ、御聽キニクイ所モアルカモ知レマセヌガ、此ノ點ハドウデスカ

○小島政府委員 御承知ノ通り「ス・フ」ノ製品ハ、特殊ノ商品トシマシテ獨特ノ市場ヲ持ツテ居ルト私共ハ見テ居リマス、隨ヒマシテ「ス・フ」竝ニ其ノ製品ノ輸出ト云フ

コトニ付キマシテハ、吾々トシマシテハ十分是カラ力ヲ入レネバナラスコトト考ヘテ居リマス、昨年カラ更ニ昭和十五年度ノ輸出計畫ニ於キマシテモ、此ノ「ス・フ」關係製品ノ輸出ニ付テハ、相當ノ期待ヲ私共致シテ居リマス、唯其ノ「ス・フ」製品ノ原料ニ付キマシテハ、「リンク」制度ニ依リマシテ外國ヨリ必要ナ「パルプ」ヲ十分入レル、之ニ依ツテ出來得ル限り「ス・フ」ノ市場ヲ開拓シテ參ル、此ノ點ニ於キマシテハ、我國ノ化學ノ技術ノ進歩ト云フコトニ付テ一段ノ努力ヲ致シマスナラバ、決シテ海外ニ於テ是ガ競争上サウ不利ノ立場ニナルトモ考ヘテ居リマセヌ、唯此ノ「ス・フ」ノ輸出ニ依リマシテ得タ外貨資金ニ依ツテ棉花ヲ得テ、ソレニ依ツテ國內ノ綿製品、詰リ特免製品ノ範圍ヲドウ程度マデ擴大スルカト云フコトニナルト、是ハ物動計畫全般ノ問題デアリマシテ、俄ニ御答ガ困難ト考ヘテ居リマス、併シナガラ商工省ト致シマシテハ、出來得ル限り特免製品ノ範圍ヲ擴張ト云フコトヲ考ヘマシテ、「ス・フ」デハ工合ガ惡イト云フ方面ニ付キマシテハ、出來得ル限り綿ヲ多ク入レマシタ製品ヲ配給シテヤル、斯様ナ風ニ考ヘテ居リマスノデ、「ス・フ」製品ノ輸出ト云フ問題ト、國內ニ於キマスル特免製品ノ擴張ト云フ問題トハ、別箇ニ私共ハ考ヘテ居ル次第デアリマス

○世耕委員 先程申上ゲマシタガ如ク、内地使用量二千六百萬封度アリマスレバ、是ハ綿ニ換ヘレバ五分ノ一デ宜イト云フノダカラ、結局五千萬封度ノ綿デ宜イデハナイカ、是ハ經濟的デモアリ、色々ナ觀點カラ申シマシテ宜イノデハナイカ、甚

ダ出過ギタコトカモ知レマセヌガ、ドウモ商工省ハ勉強ガ足ラヌヤウナ氣ガスル、此ノ點ニ付テハドウゾ御忙シイデセウガ、特ニ國民經濟生活ニ重大ナ關係ガアルモノデアリマスカラ、此ノ上トモ御研究ヲ希望シテ已マヌノデアリマス、ソレカラ次ニ御答辯シテ戴キタイコトハ、五分ノ一ニ依ツテ五千萬封度デ間ニ合フデハナイカト云フ議論ト同時ニ、モウ一ツハ若シ其ノ數量ガ「バルプ」ノ材料ヲ以テ爲ス場合ニ五千萬封度ノモノデ濟マセルナラバ、後デ「バルプ」ノ原料ガ餘ツテ來ヤシナイカ、此ノ餘ツテ來ル部分ヲ又他ノ關係用品ニ使用シテ行ツタラドウカ、例ヘバ「バルプ」トシテ用ユルコトモ出來レバ、人絹其ノ他紙ノ方面ニモ振向ケラレデハナイカ、モウ「ス・フ」デナクテハナラヌト云フ風ニ、餘リ「ス・フ」ノ信仰ニ因ハレテ居ヤシナイカ、「ス・フ」デナクレバ夜モ日モ明ケヌト云フ感ジガアルノデハナイカ、或ル一部ノ政治家ノ如キハ「ス・フ」ニ對シテ反對スル者ハ蔣介石ヲ援助スル者ナリト云フ議論ヲスル、少シ變ナ人モアルヤウデアリマスガ、吾々ハ之ニ對シテハ同意ハ出來ヌ、先程高岡君カラモ御話ガアリマシタガ、實ハ農村デ最モヤカマシク非難サレテ居ルノハ何デアルカト云フト跳足袋デアル、全ク困ル、アレハ衣食住ト言フケレドモ、衣ノ中ノ而モ身體ノ一部デアル、勞働者ノ道具デアル、殊ニ山仕事ヲスル者ニハ足袋ガ必要デアル、其ノ足袋ガ實ハ非常ニ弱イ、話ニナラヌト云フ非難ノ陳情ガ澤山私共ノ方ニ來テ居リマスガ、斯様ナ點モ一ツ御研究置キヲ願ツテ、民情ニ適スルヤウニ御配慮ヲ仰ギタイト思フノデアリマス、大體其ノ程度デ私ノ質問ハ終リ

マス
○井上委員長 是ニテ質疑ハ終了致シマシタ、ソコデ午後ハ引續キ討論、採決ヲ行ヒタイト思ヒマスカラ、皆サンハ其ノ所屬會派ニ御諮リナスツテ、此ノ法案ニ對スル態度ヲ決定シテ御出デ下サルコトヲ御願致シマス、是ニテ休憩致シマシテ、午後ハ一時半カラ始メマス
午前十一時五十分休憩

午後一時四十六分開議

○井上委員長 是ヨリ開會致シマス、輸出資金及輸出品製造資金融通損失補償法案ニ付テハ質疑ヲ終了致シマシタ
○古田委員 只今議題トナツテ居リマス法案ニ付テハ、討論ヲ省略シテ採決アランコトヲ望ミマス、右ノ動議ヲ提出致シマス
○井上委員長 古田君ノ動議ニ御異議アリマセヌカ

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ
○井上委員長 ソレデハ討論ヲ省略致シマシテ、直チニ採決ニ入リマス
○古田委員 原案通り可決サレンコトヲ希望致シマス
○井上委員長 古田君ノ御意見ニ御異議アリマセヌカ

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ
○井上委員長 ソレデハ可決確定致シマシタ
○井上委員長 是ヨリ引續キマシテ、商工組合中央金庫法中改正法律案ノ審議ニ入リタイト思ヒマス——中村君

○中村委員 商工組合中央金庫ニ關シマシテ質問ヲ致シマス、現在出資金ト云フノハ各商業組合、工業組合ガ出資ヲシテ出來テ居ルノダラウト思フノデスケレドモ、此ノ出資ノ内容ト云フモノハドンナ風ニナツテ居ルデアリマセウカ
○妹川政府委員 只今ノ御質問デゴザイマスガ、商工組合中央金庫ハ商業者、工業者ノ相互ノ中小業者ノ金融ヲ促進致シマス爲ニ、昭和十一年十二月ニ創立致サレマシタ金融機關デゴザイマスガ、當時政府ト組合ト五百万圓ツツ折半出資致シマシテ、一千万圓デ設立サレタモノデゴザイマス、當時政府ノ出資ニ付キマシテハ其ノ後全額拂込キマシテハ、先ヅ差當リ五百万圓ノ中四分ノ一ノ百二十五萬圓ヲ拂込デゴザイマス、其ノ後所屬ノ組合ガ増加致シマシタノデ増資ノ必要ガ生ジテ參リ、第一回ニ百五十萬圓、第二回ニ二百萬圓ノ増資ヲ致シマシテ、現在ハ千三百五十萬圓ニ資本金ガ増加致シテ居リマス、其ノ第一回第二回ノ拂込ヲ加ヘマシテ最近又此ノ一月ニモ拂込マシタノデ、現在ハ民間ノ拂込ガ丁度二百二十萬圓ニ達シテ居リマスノデ、政府ノ拂込額ト合シマシテ七百二十萬圓ノ拂込金ヲ持ツテ居リマス、之ニ依ツテ組合ノ金融ヲヤツテ居ルノデゴザイマシテ、例ヘバ商業組合トカ、工業組合トカ、貿易組合ニ資金ヲ融通致シテ居リマス、ソレハ自己資金ニ依ツテ居リマス場合ト、預金部カラ低利ノ資金ヲ借りテ、ソレ等ノ組合ニ貸付ケ、又組合ハ組合員ニソレヲ貸シテ居リマス、斯ウ云フ譯デアリマス
○中村委員 商工債券ヲ從來モ發行ガ出來ルヤウニナツテ居ルヤウデアリマスルガ、是ハ資金ガ不足致シテ居ル場合ニ、サウ云フ方法ヲ許スノダト思フノデスケレドモ、現在相當資金ガアルヤウデアリマスガ、現在債券ハ發行サレテ居ルノデスカ
○妹川政府委員 商工債券ノ發行ハ從來トモヤレタノデゴザイマスガ、今度ノ改正ノ要點ハ割引デ以テ商工債券ヲ發行シ得ル、斯ウ云フノデゴザイマシテ、ソレハ最近短期ノ資金ノ需要ガ増シテ參リマシタノデ、此ノ支那事變以來各種ノ方面ニ統制ガ強化セラレマシテ、又商工業者ノ關係ニ於キマシテモ例ヘバ統制ノ商品ヲ共同ニ仕入レル爲ニ短期ノ金ガ要ルトカ、或ハ軍需品ノ注文ノ納品ヲ致シマシタ場合、一時立替金ガ要ルト云ツタヤウナコトガ必要ニナツテ參リマシタノデ、商工債券ヲ割引デ發行致シマシテ短期ノ金ヲ集メ、其ノ金ヲ今ノ中小業者ニ組合ヲ通ジテ貸付ケヨウ、斯ウ云フ意味合デ今度ノ改正ノ法律案ヲ提出致シマシテ、御審議ヲ願ツテ居ル譯デゴザイマスガ、從來ノ商工債券ハ是ハ大體預金部資金ヲ借入レマスノデ、預金部引受ノ形デ商工債券ヲ發行致シテ居リマシタガソレハ主トシテ長期ノ資金ノ融通ニ使ツテ居リマシタノデ、今度短期ノ資金ノ融通ノ爲ニハ、割引ノ方法ヲ以テ商工債券ヲ發行致シタイ、斯ウ云フ意味ガ今度ノ改正ノ要點ニナツテ居リマス
○中村委員 從來ノモノハ券面金額五十圓以上トナツテ居ルノデスカ、是ガ割引ニナルトドノ程度ノ發行ガ出來ルコトニナルノデアリマスカ
○妹川政府委員 從來ノハ利札附デ發行致シテ居リマシタガ、今度ハ割引ノ商工債券ヲ發行致シマス、金額ハ同ジデゴザイマス
○中村委員 無論ハ所屬ノ組合ニ貸付ケ

ルノデアルカラ、結局責任ハ組合ニ負ハセルノダト思フノデスケレドモ、此ノ資金ノ融通ニ付テハ何カ制限ガアルノデスカ、無制限ニ貸付ケルコトモ出来ナイト思ヒマスガ、何カ貸付ニ付テ工業組合ノ方面ニハドウスルトカ、商業組合ニ付テハドウスルトカ、貿易ノ方ニハドウスルト云フヤウナ、ソコニ限度ガアルノデゴザイマセウカ

○妹川政府委員 ソレハ自己資金ニ依リマシタ場合ト、政府ノ低利資金ヲ融通致シマシタ場合ト多少異ツテ居リマス、今政府ノ低利資金ヲ以テヤツテ居リマスノハ、中小商工業ノ振興資金デゴザイマスガ、是ハ大體五千万圓バカリゴザイマス、ソレハ預金部カラ三分二厘ノ金ヲ中央金庫ガ借受ケマシテ、三分九厘デ各種ノ組合ニ貸付ケマス、ソレヲ更ニ組合ガ四分二厘デ中小業者ニ貸付ケルト云フ状況デゴザイマス、又各種組合ノ事業資金ト云フノガゴザイマシテ、是ハ十四年度ダケニ九百万圓貸付ヲ豫定致シテ居リマス、是ハ大體各種ノ組合ノ事業資金ニ充テテ居ルノデスカ、償還期限ハ大體二十箇年以内ト限ツテ貸付ケテ居リマス、前ニ申上ゲマシタ振興資金ト云フ分ハ、十年以内ニ期間ヲ限ツテ居リマス、ソレカラモウ一ツ、中小商工業ノ轉換資金ト云フモノガゴザイマスガ、是ハ大體轉業ノ對策ノ爲ニ貸付ケル金デゴザイマシテ、二千万圓バカリ資金ヲ持ツテ居リマス、ソレハ業務ノ休止或ハ廢止ト云フヤウナコトガ、餘儀ナイヤウナ事情ニナツテ居リマスモノヲ、軍需工業或ハ輸出工業、或ハ代用品工業ニ轉換サセル爲ニ、組合ニ貸付ケテ居ル譯デゴザイマスガ、此ノ方ハ償還期限ガ大體十年デゴザイマス、其ノ際ニ等ノ組合ニ貸付

ケマス時ハ、振興資金デゴザイマス、擔保ノアルモノハ大體二千万圓以内ヲ、貸付ノ限度ニ致シテ居リマス、ソレカラ無擔保ノモノハ五千圓以内ニ限ツテ居リマス、ソレカラ組合ノ各種ノ事業資金ニ付キマシテハ制限ガゴザイマセウ、ソレカラ中小商工業ノ轉換資金ニ付キマシテハ、是ハ無擔保ノモノデスト、ヤハリ五千圓ニ限ツテ居リマシテ、有擔保ノモノデスト、大體三千万圓ニ限度ヲ限ツテ居リマス、斯ウ云フヤウナ譯ニナツテ居リマス

○中村委員 此ノ業務ニ付テハ無論色々監督ガアルドラウト思フノデスカ、此ノ業務ヲ見マスト、大體資金ト云フモノハ組合ノ業務資金ト云フヤウナモノニ多ク使ハレルノダト思フノデスカ、先般東京ニアリマス鐵力屋サンガ共同デ工業組合ヲ作ツテ、軍部ノ仕事ヲスルノダト云ウテ、東京市ノ地所ヲ賣ツテ呉レナイカト云フ問題ガアツタコトガアリマスルガ、地所ヲ買フ資金ナドニ一體斯ウ云フヤウナ金ガ使ハレルモノデアルカ、工場建設トカサウ云フヤウナ直接ノ業務資金デナクシテ、土地ヲ買入レルト云フヤウナ場合ニ於テ、斯ウ云フヤウナ金ガヤハリ借りラレルモノデセウカ

○妹川政府委員 其ノ際其ノ土地ガ事業用ノモノデアリマスナラ、借受ケルコトガ出来ルコトニナツテ居リマス

○最上委員 只今ノ御質問ニ關聯シテ二質問ヲシテ見タイト思ヒマス、今同政府ガ議會ヘ提案シタ商業組合法中改正法律案ノ中ノ商業小組合デスカ、ソレ等ノ組合ガ資金其ノ他ニ付テ融通シ得ルコト云フヤウナ場合ニ於テハ、此ノ中央金庫ト關係ガアルヤウニナルノデアリマセウカ、實ハ法案ヲ

マダ見テ居リマセヌデ、今一寸思付イテ質問ヲスルノデスカ、ソレ等ニ付テ一寸御答ヲ伺ヒタイト思ヒマス

○妹川政府委員 中央金庫ノ貸付ハ組合ガ中央金庫ノ所屬組合ニナツテ居ルコトヲ、先ヅ必要トスルノデゴザイマス、餘裕ガアリマシタ場合ハ所屬組合以外ニモ貸付ケ得ルコトニナツテ居リマス、ソレデ今度色々統制ガ強化サレマシタ結果、組合ノ數ガ増シテ參ツタノデアリマスガ、サウ云フ際ハ増資ヲ致シマスナリ、或ハ出資ヲ讓受ケルナリ致シマシテ、中央金庫ノ所屬組合員トナリマシテ、サウシテ貸付ヲヤツテ貰フ、斯ウ云フコトニナル譯デアリマス

○最上委員 私人質問ハサウデハナイノデスカ、丁度今日政府ガ提出サレテ居ル十名以内ノ商業小組合——私ハマダ法案ヲ檢討シテ見ナイノデスカ、ソレガ若シ資金等ヲ融通スルト云フヤウナ場合ニハ、是ト關係ガアルカナイカト云フコトヲ御尋シテ居ルノデスカ

○妹川政府委員 ソレハ商業組合法中改正法律案ノ中ニ、商業小組合モ此ノ組合ノ所屬員ニナリ得ルコト云フ規定ヲ設ケテ居マヌデ、ソレニ依ツテ貸付ヲ受ケルコトガ出来ルコト思ヒマス

○最上委員 實ハ商業組合竝ニ工業組合ト産業組合トノ間ニ於テ、政府ノ補助助成其ノ他特殊ナル點、又同ジヤウナ點等ヲ簡單ニ御知ラセ下サルコトガ出来ナイデセウカ

○加藤政府委員 何レ後ノ委員會ニ於テ比較致シマシテ、詳細御答ヲ致シタイト思ヒマス

○最上委員 實ハ私之ニ付テ是カラ色々研究シヨウト思ツテ居ルノデスカ、産業組合ニ對スル政府ノ補助助成、又商工業組合ニ對スル政府ノ補助助成等ニ付テ、色々法規其ノ他ヲ調べバ宜イノデスカ、手許ニサウ云フ細カイ材料ガアリマセヌカラ、ドウカ一目瞭然ト分ルヤウニ、文書デモ結構デスカラ一ツ御出シテ願ヒタイ、私ノ關聯質問ハ是デ止メマス

○中村委員 中央金庫ノ營業成績ト云フカ、貸付ノ内容デアリマスケレドモ、現在一體ドウノ位ノ金ヲ貸付ケテ居ルノデウセカ、事實ハ成績ヲ擧ゲテ居ラスト云フヤウナコトモ聞イデ居ルノデゴザイマスケレドモ、實際ノ成績ハ政府ガ監督セラレテ居リマシテ、運用宜シキヲ得テ居ルノデアリマセウカドウカ、其ノ點ヲ一ツ數字ノ上カラ御説明ヲ願ヒタイト思フノデゴザイマス

○妹川政府委員 只今ノ御質問デゴザイマスガ、其ノ中央金庫ノ貸付ケテ居リマス金額ハ、大體次ノヤウデアリマス、先ヅ自己資金ト預金部ノ低利資金ヲ借りテ貸付ケテ居ルモノニ分ケテ、御答申上ゲタイト存ジマスガ、自己資金ノ中、商業組合ニハ七百五十四万圓貸付ケテ居リマス、ソレカラ口數ハ五百二十二口デゴザイマス、ソレカラ工業組合ニハ六百九十三万圓貸付ケテ居リマシテ、四百七十口デゴザイマス、ソレカラ貿易組合ニハ四万四千圓デゴザイマシテ僅ニ一口デゴザイマス、ソレデ自己資金ニ依ル貸付ノ總金額ハ一千四百五十二万圓ニ達シテ居リマス、サウシテ口數ハ九百九十三口デアリマス、ソレカラ預金部資金ヲ借りテ貸付ケテ居リマスノガ、商業組合ニ付キマシテハ三百二十三万圓デゴザイマシテ、此ノ口數ハ三百九十五口デゴザイマス、ソ

○最上委員 實ハ私之ニ付テ是カラ色々研

究シヨウト思ツテ居ルノデスカ、産業組合ニ對スル政府ノ補助助成、又商工業組合ニ對スル政府ノ補助助成等ニ付テ、色々法規其ノ他ヲ調べバ宜イノデスカ、手許ニサウ云フ細カイ材料ガアリマセヌカラ、ドウカ一目瞭然ト分ルヤウニ、文書デモ結構デスカラ一ツ御出シテ願ヒタイ、私ノ關聯質問ハ是デ止メマス

○中村委員 中央金庫ノ營業成績ト云フカ、貸付ノ内容デアリマスケレドモ、現在一體ドウノ位ノ金ヲ貸付ケテ居ルノデウセカ、事實ハ成績ヲ擧ゲテ居ラスト云フヤウナコトモ聞イデ居ルノデゴザイマスケレドモ、實際ノ成績ハ政府ガ監督セラレテ居リマシテ、運用宜シキヲ得テ居ルノデアリマセウカドウカ、其ノ點ヲ一ツ數字ノ上カラ御説明ヲ願ヒタイト思フノデゴザイマス

○妹川政府委員 只今ノ御質問デゴザイマスガ、其ノ中央金庫ノ貸付ケテ居リマス金額ハ、大體次ノヤウデアリマス、先ヅ自己資金ト預金部ノ低利資金ヲ借りテ貸付ケテ居ルモノニ分ケテ、御答申上ゲタイト存ジマスガ、自己資金ノ中、商業組合ニハ七百五十四万圓貸付ケテ居リマス、ソレカラ口數ハ五百二十二口デゴザイマス、ソレカラ工業組合ニハ六百九十三万圓貸付ケテ居リマシテ、四百七十口デゴザイマス、ソレカラ貿易組合ニハ四万四千圓デゴザイマシテ僅ニ一口デゴザイマス、ソレデ自己資金ニ依ル貸付ノ總金額ハ一千四百五十二万圓ニ達シテ居リマス、サウシテ口數ハ九百九十三口デアリマス、ソレカラ預金部資金ヲ借りテ貸付ケテ居リマスノガ、商業組合ニ付キマシテハ三百二十三万圓デゴザイマシテ、此ノ口數ハ三百九十五口デゴザイマス、ソ

○最上委員 實ハ私之ニ付テ是カラ色々研

究シヨウト思ツテ居ルノデスカ、産業組合ニ對スル政府ノ補助助成、又商工業組合ニ對スル政府ノ補助助成等ニ付テ、色々法規其ノ他ヲ調べバ宜イノデスカ、手許ニサウ云フ細カイ材料ガアリマセヌカラ、ドウカ一目瞭然ト分ルヤウニ、文書デモ結構デスカラ一ツ御出シテ願ヒタイ、私ノ關聯質問ハ是デ止メマス

○中村委員 中央金庫ノ營業成績ト云フカ、貸付ノ内容デアリマスケレドモ、現在一體ドウノ位ノ金ヲ貸付ケテ居ルノデウセカ、事實ハ成績ヲ擧ゲテ居ラスト云フヤウナコトモ聞イデ居ルノデゴザイマスケレドモ、實際ノ成績ハ政府ガ監督セラレテ居リマシテ、運用宜シキヲ得テ居ルノデアリマセウカドウカ、其ノ點ヲ一ツ數字ノ上カラ御説明ヲ願ヒタイト思フノデゴザイマス

○妹川政府委員 只今ノ御質問デゴザイマスガ、其ノ中央金庫ノ貸付ケテ居リマス金額ハ、大體次ノヤウデアリマス、先ヅ自己資金ト預金部ノ低利資金ヲ借りテ貸付ケテ居ルモノニ分ケテ、御答申上ゲタイト存ジマスガ、自己資金ノ中、商業組合ニハ七百五十四万圓貸付ケテ居リマス、ソレカラ口數ハ五百二十二口デゴザイマス、ソレカラ工業組合ニハ六百九十三万圓貸付ケテ居リマシテ、四百七十口デゴザイマス、ソレカラ貿易組合ニハ四万四千圓デゴザイマシテ僅ニ一口デゴザイマス、ソレデ自己資金ニ依ル貸付ノ總金額ハ一千四百五十二万圓ニ達シテ居リマス、サウシテ口數ハ九百九十三口デアリマス、ソレカラ預金部資金ヲ借りテ貸付ケテ居リマスノガ、商業組合ニ付キマシテハ三百二十三万圓デゴザイマシテ、此ノ口數ハ三百九十五口デゴザイマス、ソ

レカラ工業組合ニ對シマシテハ一千七十八
萬圓デゴザイマシテ、此ノ口數ハ三百二十
四口、ソレカラ貿易組合ニ付キマシテハ十
四萬圓デゴザイマシテ、其ノ合計金額ニ致シマシ
テ一千四百十六萬圓、其ノ口數ハ七百二十
一口ト云フコトニナツテ居リマス、ソレデ
之ヲ全部合計致シマスト、中央金庫ノ貸出
シテ居リマス資金ハ二千八百六十八萬圓ト
云フコトニナリマス、其ノ口數ハ一千七百
十四口デゴザイマスガ、一口平均約一万六
千圓バカリニ當ツテ居リマス

○中村委員 先程最上委員カラモ質問ガア
ツタノデアリマスケレドモ、實際ニ於キマ
シテノ中央金庫ノ貸付ノ方法ガ、有力ナ大
キナ組合ニハ金ヲ貸シテ居ルケレドモ、小
サナ組合ナドニ對シテハ洵ニ官僚的ナ扱ヲ
シテ、其ノ貸付ノ方法ナドニ於テ評判ガ餘
リ好クナイト云フヤウナコトモ聞イテ居ル
ノデアリマスガ、政府ノ方面ニ於テハ運用
ノ上ニ於テ、サウ云フ缺點ガアルト云フヤ
ウナコトヲ御聞ニナツテ居ラナイノデアリ
マセウカ

○妹川政府委員 只今ノ御質問ノ點デゴザ
イマスガ、私共モサウ云フ點ヲ非常ニ心配
シテ居ルノデアリマスガ、此ノ組合金融ハ
何分ニモ中小ノ業者ガ密ツテ組合ヲ組織シ
テ、ソコデ借入レルト云フヤウナコトニナツ
テ居リマスノデ、其ノ組合ノ狀態ガ能ク分
ラナイト、金庫ト致シマシテハ其ノ貸出ヲ
多少ハ躊躇スルヤウナ點モゴザイマスケレ
ドモ、一度組合ト取引關係ヲ結ビマス、ト
其ノ後ハ大體組合ノ經理ノ内容デアルトカ、
ソレカラ其ノ組合ヲ經營シテ居ル人物ノ性
格デアルトカ、手腕デアルトカ云フヤウナ
點ガ、ハツキリトナツテ參リマスノデ、第

二回目以後カラハドン／＼ト貸出ヲシテ居
ルヤウナ譯デゴザイマスガ、最初ハ多少組
合ノ内容其ノ他事業ノ種類トカ、ドウ云フ
人ガ役員デアアルカト云フコトヲ調べナケレ
バナリマセヌノデ、多少小サイ組合ニ付キ
マシテハ、其ノ調査ガ遅レマシタリナド致
シマシテ、御示ノヤウナ點ガアルカトモ考
ヘテ居リマスガ、サウ云フ點ハ少シ思切ツ
テ此ノ金庫ガ餘リ一般ノ金融機關ミタイニ
大事ヲ取ラズニ、ドン／＼ト貸出シテ貰ヒ
タイ、斯ウ云フ風ニ吾々ハ考ヘテ居リマス
ノデ、サウ云フヤウナ氣持デ、此ノ金庫ノ
指導ヲ致シテ居ルヤウナ譯デアリマス

○中村委員 只今ノ御説明ニ依リマス、
御方針ニ付テハサウナケレバナラヌトモモ
モ考ヘルノデアリマスケレドモ、ドウモ實
際ノ其ノ衝ニ當ル人ニナツテ見ルト、ヤハ
リ商賣人氣持ガ出テ來ルノカ、自分ノ金融
家トシテノ氣持カラ、中々ドウモ貸付ニ付
テ嚴重ナ取扱ヲ致スノガ事實デアラシイ、
私ハ、是ハ普通ノ營利銀行ナドト違フノデ
アリマスカラ、特ニ商業組合ヤ工業組合ニ
對シテ金ヲ融通スルト云フコトガ目的デ、
出來テ居ルノデアリマスカラ、思切ツテ貸
シテヤルノガ宜イト思フ、餘リ小ヤカマシ
イコトヲ言ツテ業務ノ狀態ダトカ、持ツテ
居ル資産ダトカト云フコトヲ嚴重ニスルト
云フノデハ、普通ノ民間ノ銀行カラ金ヲ借
リタ方ガ宜イト云フコトニナツテ、中央金
庫ト云フヤウナモノノ意味ハナクナツテシ
マフト吾々ハ思フ、若シ商業組合、工業組合
ガ惡イト云フナラバ、是ハ別ノ監督方法ヲ
爲スベキモノデアツテ、一々中央金庫ガ商
業組合ヤ工業組合ノ内容マデ、サウ立入ツ
テヤラナケレバナラナイト云フモノデハナ

イト思フ、惡ケレバソレハ商工省ノ別ノ監督
機關ガ、商業組合ナリ工業組合ヲ監督スレ
バ宜イノデアツテ、借りニ來タナラバ出來
ルダケノ便宜ヲ圖ラナケレバイカヌノデヤ
ナイカ、斯ウ吾々ハ思ツテ居ル、此ノ理事
長ニナツテ居ラレル方ハ民間カラ出ルノデ
セウカ、何レモ商工省ヲ御辭メニナツタ方
バカリ理事長ニナルノデセウカ

○妹川政府委員 只今ノ御質問ノ點デゴザ
イマスガ、此ノ點ハ中央金庫ノ出來タ所ノ
沿革ニモ關係致シテ居ル點ガ、大變多イノ
デアリマス、最初此ノ中央金庫ガ出來マシ
タ時ハ、大體其ノ事務所ヤ人間ト云フモノ
モ、日本興業銀行ノ本支店內ニ事務所ヲ置
キ、ソレカラ役員、職員ト云フヤウナ者
モ、大部分興業銀行ノ職員ノ兼務ヲシテ貰
ツテ、其ノ仕事ヲヤルト云フヤウナコトヲ
ヤツテ居タノデアリマス、此ノ金庫トシ
テハ十分ノ機能ガ發揮シ得ナカツタヤウナ
事情ガアルノデゴザイマス、ソコデ此ノ點
私共ト致シマシテモ能ク承知致シテ居リマ
スノデ、今度二十萬圓ノ經費ヲ豫算ニ計上
致シマシテ、サウシテ金庫ノサウ云フヤウ
ナ役員ノ充實ヲ圖リ、今工業銀行ノ庇ヲ
借りテ居ル譯デアリマスガ、段々獨立スル
ト云フヤウナ前提ノ下ニ、今ノ二十萬圓ノ
金ヲ補助致シマシテ、役員ノ充實ヲ圖リ、
サウシテ地方ノ支店長ト申シマスガ、支所
長ハ、只今ノ所ハ興業銀行ノ支店長ヲシテ
ヤラセルヨリ仕方ガゴザイマセヌガ、次長
以下ハ此ノ金庫ノ特別ノ事任ノ職員ヲ置ク
ト云フヤウナコトニシテ、此ノ豫算ヲ計上
致シマシテ、御協賛ヲ願ツテ居ルヤウナ譯
アリマス、ソレカラ此ノ組合ノ貸出ガ遅レ
テ居リマス最モ大キイ原因ハ、信用調査ガ

十分行届イテ居ナイ、信用調査ノ設備ト云
ヒマスガ、施設ガ不十分デアリマスノデ、
其ノ爲メ急速ナ貸出ガ望ミ難イト云フヤウ
ナ事情ニゴザイマスノデ、之ニ對シマシテ
モ今度九萬圓ノ豫算ヲ計上致シマシテ、信
用調査機關ヲ整備シヨウ、各支所ニ専門ノ
五人位ノ信用調査員ヲ置キマシテ、サウシ
テ組合ノ事情ヲ能ク調査シテ、ドン／＼貸
出シテ、中小工業ノ金融ニ資シタイ、斯
ウ云フヤウニ考ヘテ居リマス譯デ、大體今
御示ノヤウナ點ニ付キマシテハ、約三十萬
圓ノ經費ヲ補助スル、斯ウ云フコトデヤツ
テ居リマス

○中村委員 サウスルト近イ中ニ今マデノ
興業銀行ノ店借リガ、何處カニ一軒獨立ヲ
スルノダト斯ウ解釋シテ宜イノデセウカ
○妹川政府委員 何分人間ガ足リマセヌノ
デ、直グニ獨立スルト云フ譯ニハ參リマス
マイケレドモ、本年度相當大キナ額ノ補助
金ヲ、此ノ銀行ヘ與ヘルコトニ致シテ居リ
マスノデ、ソレニ依ツテ先ヅ獨立ノ第一歩
ヲ踏出スト云フコトニナルダラウト考ヘテ
居リマス

○中村委員 先程貸付内容ノ御説明ヲ受ケ
マシタ中デ、貿易ノ組合ニ對シテハ殆ド貸
付ガナイト云ツテ宜イ位デ、自己資金ニ付
テ一件、預金部資金デ二件シカ貸付シテ居
ラスノデスガ、是ハ貿易ノ方ノ組合ニ對ス
ル輸出ノ方面ノ貸付ト云フモノハ、此ノ輸
出補償法ニ基ク貸付ガアル爲ニ少ナイノデ
セウカ、其ノ關係ハドウ云フモノデアリマ
セウカ

○加藤政府委員 只今ノ一件ト云フノハ大
キイ方デスカラ、中央金庫ヲ利用シナイノ
デアリマス、輸出補償法ノ方ヲ利用スル譯

デアリマス

○中村委員 私ハ是デ宜シウゴザイマス

○最上委員 只今私ガ産業組合ト商工組合トノ色々ノ點ニ付テ、政府カラ御發表ヲ願フヤウニ言ヒマシタガ、特ニ私ハ産業組合ト工業組合、竝ニ商工組合ニ對スル政府ノ補助助成ノ相違點ガアルナラバ其ノ點ト、又産業組合中央金庫ト商工組合中央金庫ノ資本關係、竝ニ機構ノ相違スル點ガアレバ、ドウ云フ所ガ相違スルカ、ソレカラ以上ノ各機關ニ對スル租税ノ賦課ノ相違スル點ニ付テ、此ノ委員會ノ席上ニ於テ御發表願ヒタイ、今文書デ申シマシタガ、此ノ席上ニ私ガ出席シタ時ニ御願致シマス、其ノ他實際中小商工業者ニ福利増進ヲ齎ラスベキ點ニ付テ、又産業組合トノ間ニ如何ナル相違點ガアルカ、忌憚ナク御發表ヲ願ヒタイト思ヒマス

○井上委員長 ソレデハ本日ハ是ニテ散會致シマス、明日ハ午前十時カラ開會致シマス

午後二時三十五分散會

昭和十五年三月五日印刷

昭和十五年三月六日發行

衆議院事務局

印刷者 内閣印刷局